

4団の仲間

4月号号外



V Sで富士章を受章した川島知宏君が、世田谷の受章スカウトの代表として、首相官邸ほかの表敬訪問に参加しましたので、その報告を行います！

.....

「富士章受章スカウト代表表敬感想」

世田谷第4団ベンチャー隊 K

4月2日に行われた富士章受章スカウト代表表敬に参加しました。全国で、昨年度に富士章を受章したスカウトの中から代表が選ばれ東宮御所または、首相官邸・文部科学省に表敬する機会が与えられます。私は、首相官邸・文部科学省に表敬訪問をしました。ご多忙の中、鳩山総理大臣には、代表一人ひとりに握手をして頂きました。私が行ってきた活動が評価されたことに嬉しさを感じつつも、ここまで支えてくださった4団の指導者の方々や仲間達に対する感謝の気持ちでいっぱいになりました。富士よりも更に高い場所を目指し、後輩達が富士の頂きに登れるよう手助けをしていきたいと考えています。

【首相官邸のホームページより】

平成22年4月2日、鳩山総理は総理大臣官邸で、富士章受章スカウト代表の表敬を受けました。

富士章は、スカウト運動内において、自分のため、人のために最も努力した荣誉ある記章であり、ボーイスカウト日本連盟のベンチャースカウト(高校生年代から20歳未満の青少年男女)に与えられるものです。

鳩山総理は、富士章を受章したスカウトの代表47人に対し、「皆さん方が世界でも最も優れた青少年の事業でありますボーイスカウトの中でも最高の富士章を受章されたということを一生の誇りとして、世界に認められた誇りとして、これから世界で飛躍していただきたい。」と励ましの言葉をかけました。

その後、受章者を代表して、東京連盟豊島第14団の岩澤卓弥さんが「私達にとって富士章に至る道は決して楽なものではありませんでした。しかし、今、富士スカウトとしてここに立ってられるのは、スカウトの仲間や家族の支えがあったからです。これからの道はより困難であるかもしれませんが、富士章という一つの大きな通過点乗り越えた私達は、更なる高みをめざします。私達が率先して進んでいくことで後から続く者達への道しるべになることを誓います。」と決意の言葉を述べました。



富士章スカウトへ挨拶を行う鳩山総理



スカウトから鳩山総理へ弥栄を送る